



1 年学年通信



島根県立矢上高等学校 1 年学年会

No. 4 (令和 4 年 7 月 1 日)



1 学期期末試験が終わりました！

1 学期期末試験が終わりました。1 年生の皆さん、よく頑張りました。努力した成果が出るといいですね。とりあえずはほっと一息というところではないでしょうか。高校生としての 1 学期もあと 3 週間です。一息ついたら、切り替えて次のステップに進んで欲しいと思います。

7 月の授業は 2 学期中間試験の範囲となります。出席日数も 2 学期に入りますので、自分なりの新しい目標を設定して、また新たにスタートを切っていきましょう。

特に、夏休みに向けては、自分の進路について考えていくのによい時期になりますし、むしろ真剣に考え始めなければならない時期でもあります。期末試験の前に行われた全校対象の講演会では進路に関して参考になるお話を聞くことができましたので、以下に振り返ってみました。

文化講演会

6 月 8 日 (水) に公益財団法人 一橋文芸教育振興会の主催で、「高校生のための文化講演会」がオンラインで実施されました。講師は独立研究者の森田真生先生で、「僕たちはどう生きるか」という演目で講演してくださいました。「人生はゲームではなくプレイである」という言葉が印象的でした。私たちの人生は、決められたルールの中で物事を考えたりするものではなく、「自分でルールを作っていくこと」、プレイ (創造していくこと) の中にその醍醐味 (大切なこと) があるという内容であったと思います。皆さんも、人生をゲームにすることなく、自分の中にある「きらきらした何か」を見つけ、磨きをかけていって欲しいと思いました。

進路講演会

6 月 15 日 (水) 本校の第 60 期卒業生である、野田峻也さんによる進路講演会が行われました。皆さんの先輩である野田さんの言葉はとても迫力とエネルギーがあり、鍼灸師としてビッグなアーティストとかかわっておられる野田さんの人生に触れることができました。現在は株式会社 MEGAPAN 代表取締役として会社経営をなさりながら、様々な活動に精力的に携わって、「人助け」をされている姿が素晴らしいと思いました。

進路を考えるのに、まず、「好きなことを書いてみる」ということ、「やりたいこと」が最初で、それを「できる」ようにするには何が自分に必要かを考えることが大切であることを語ってくださいました。野田さんはライブを見に行くのが好きで、そういう人とかかわりたいという夢を実現するために鍼灸師という道を選び、まさに、自分の夢をかなえておられました。やりたいことをやっていると人にエネルギーを与えられるということもとても説得力があり、まさに私たちにエネルギーを与えてくださったと思います。

自分の人生です。どうせなら、やりたいこと、好きなことをしたいですね。皆さんもぜひそういった考え方で進路選択について考え、行動してみたら、見えてくるものがあるのではないのでしょうか。

★若田光一さんの本『続ける力』(株式会社講談社)からの抜粋★

〜いちばん大切なのは、自分の情熱を注ぎ込める興味の対象を見つけられるかどうかだと思う〜

7月進研模試について

7月7日（木）に、普通科の皆さんは、「7月進研模試」が実施されます。これは皆さんにとって入学以来初めての「全国模試」となる、重要な模擬試験です。今回の学年通信では、「7月進研」の基本について触れておきます。また、産業技術科の生徒の皆さんにも考えて欲しい「進路」のことにも触れていますので、以下を読んでみてください。

進研模試は「全国レベルの練習試合」！

■初めての全国模試。約40万人の中での自分の学力を確認しよう！

今回の模試は高校入学後初めて受験する「全国模試」です。自分の学力が全国でどれぐらいの位置なのかを確認してみよう。

■7月時点での弱点分野をチェックしよう！

入学3か月の段階で、国語・数学・英語の学力がどれぐらい身についているか、また、弱点分野がどこかをチェックしてみよう。

■進路や入試を考えるきっかけにしよう！

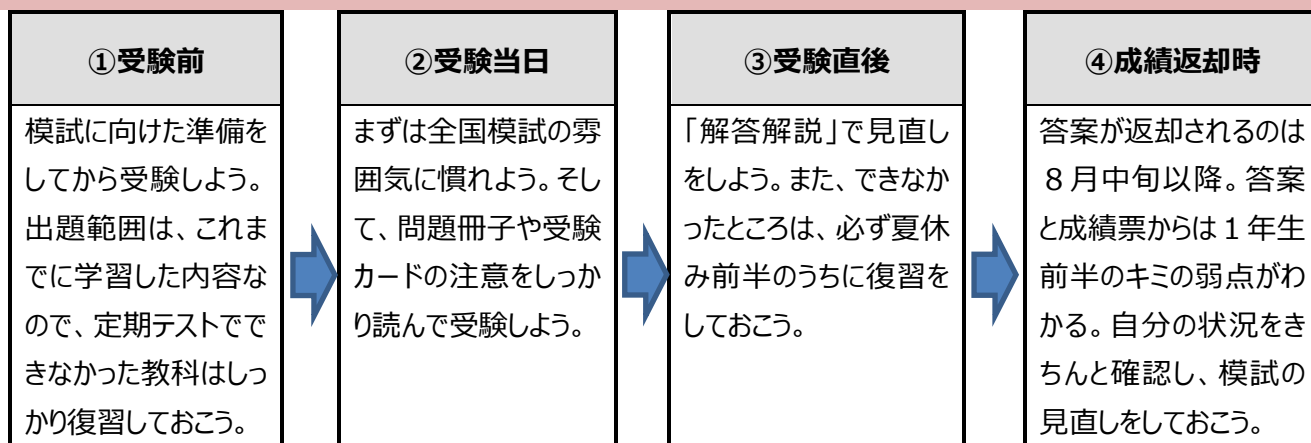
進研模試は40万人以上が受験する全国最大規模の模擬試験です。この機会に、全国での自分の学力位置を確認し、進路や入試について考えてみましょう！毎回、この模試は平均点がだいたい35点になるように作られているため、偏差値という指標で自分の学力を常に客観的に見ることが可能になるというわけです。

当然のことですが、偏差値だけで進路を決定することはあってはなりませんし、最近では「総合型入試」など、学習成績だけで入試の結果が決まるという時代ではなくなりつつありますので、安易に偏差値だけで学校を選んだりすることはしないことが大切です。ただし、みなさんは今1年生ですし、現時点では、やはり「基礎学力を高めておくこと」が最も大切な時期です。また、評定平均（学校での成績）が基準を満たさないと、受験資格が得られないという場合（例：5段階評価で3.8以上必要など）もありますので、定期試験や学校での諸活動がんばっていくことがまずは最優先です。

それをふまえた上で、今回は、全国レベルの問題に挑戦し、自分の強みや弱みを確認し、これまでの自分の学習方法を見直したり、入試や進路について考えるきっかけにして欲しいと思います。

学力を伸ばせるか否かは、能力が問題ではありません。むしろ皆さんのこれからの「努力」次第です。モチベーションを上げるにはまずは自分なりの「目標設定」が重要です。模試について分からないことがある人は担任の先生に積極的に聞いてみてください。

模試受験の流れ



今後の予定

月日（曜）	行事等	備考
7月4日（月）	球技大会（全校）	
7月7日（木）	進研模試（普通科）	
7月20日（水）	1学期終業式	保護者面談（7/14～実施）
7月21日（木）～7月27日（水）	夏季補習（普通科）	午前中のみ
7月28日（木）	全統模試（普通科希望者）	
8月22日（月）	2学期始業式	